

製品名: セマフォリン 4D ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02585**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.28mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 96 kDa; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	SEMA4D
別名	CD100; COLL4; SEMAJ; coll-4; C9orf164; M-sema-G
遺伝子 ID	10507
SwissProt ID	Q92854
免疫原	ヒトセマフォリン 4D の合成ペプチド

背景

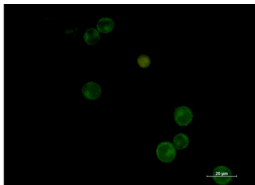
PLXN1B および PLXNB2 の細胞表面受容体であり、細胞間シグナル伝達において重要な役割を果たします。アクチン細胞骨格の再編

成を促進し、発達中の中枢神経系における軸索成長円錐の誘導に関与します。樹状突起および軸索の分岐および形態形成を制御します。小脳顆粒細胞および内皮細胞の移動を促進します。免疫系において役割を果たし、B細胞の凝集を誘導し、その生存率を向上させます (in vitro)。SRC および PTK2B/PYK2 を介したシグナル伝達を促進し、ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼおよび AKT1 シグナル伝達カスケードの活性化を媒介します。PLXNB1 との相互作用により RHOA が活性化されます。

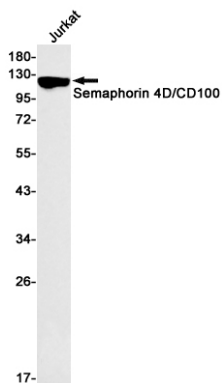
研究分野

免疫学

画像データ



セマフォリン 4D 抗体と DAPI (青) を使用した、Jurkat におけるセマフォリン 4D (緑) の免疫細胞化学分析。



Semaphorin 4D/CD100 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の Semaphorin 4D/CD100 のウェスタン プロット分析。